

JNSA ANNOUNCE

1. 出展のお知らせ

- 情報処理振興事業協会 (IPA) 主催
「IPAX Winter 2004」～創造・安心・競争力～
- 日 時：2004年1月21日(水)
10:00～16:40
- 会 場：東京国際フォーラム
Bブロック7階 ホールB7
- 主 催：独立行政法人 情報処理推進機構
(現 情報処理振興事業協会)
- 後 援：経済産業省(予定)
- 入 場 料：1,000円
但し、IPA ホームページからの事前登録者
は無料
<http://www.ipa.go.jp/event/ipax/winter2004/>

2. 後援イベントのお知らせ

1. 「ジェトロ国際テクノビジネスフォーラム」
会 期：2004年1月29日(木)～30日(金)
主 催：日本貿易振興機構(ジェトロ)
会 場：ジェトロ赤坂展示場
<http://www.jetro.go.jp/tigergate/techno/japan/japan>
2. 「Developers Summit」
会 期：2004年1月29日(木)～30日(金)
会 場：東京コンファレンスセンター(品川)
主 催：(株)翔泳社
<http://expo.seshop.com/event/dev/>
3. 「NET & COM 2004」
会 期：2004年2月4日(水)～6日(金)
主 催：日経BP社
会 場：日本コンベンションセンター
<http://expo.nikkeibp.co.jp/netcom/>
4. 「活力自治体フェア '04」
会 期：2004年2月25日(水)～27日(金)
主 催：電子自治体推進フォーラム
日本工業新聞社, 産経新聞社
会 場：パシフィコ横浜
<http://www.jij.co.jp/event/jichi/>

3. JNSA 部会・WG今年度活動

1. 政策部会

(部会長：下村正洋/ディアイティ)

政策部会では、様々な基準・ガイドラインの策定や、他団体との連携などを検討している。

【セキュリティ被害調査WG（情報セキュリティインシデント被害調査プロジェクト）】

(リーダー：山本匡氏/損保ジャパン・リスクマネジメント)

2001年、2002年と継続して、被害調査を行い、被害額算定モデルを提案してきた。

今年の活動においても、前年同様なアンケートやヒヤリングによる被害調査を行い、算出モデルの精緻化を行うと共に、これらの被害の定量化について手がかりを掴みたい。

主な活動内容としては、下記の通り。

- 2002年度調査の課題への対応と再調査実施。
- 調査先の拡大。
- 簡易算出方法、各種指標のさらなる拡大および整理・精緻化。
- 被害発生時の緊急ヒヤリング体制整備、事故情報の収集。
- 公開された事故情報による被害額の算出対象事故の拡大。

【セキュリティベンダーとしての管理基準策定WG】

(リーダー：丸山司郎氏/ラック)

JNSA 行動指針の運用方法検討を行なう。既存会員への周知と既存会員組織内での遵守状況確認から、広報活動やアンケートの実施、運用マニュアルの作成等を検討していく予定である。

【個人情報保護ガイドライン作成WG】

(リーダー：佐藤憲一氏/大塚商会)

昨年度より継続して個人情報保護ガイドラインの検討を進めており、2003年12月に企業側がどのような対策をとるべきかをわかりやすく解説したガイドライン「個人情報保護法対策 セキュリティ実践マニュアル」を発行した。企業における個人情報の扱い方と社内体制の構築方法、また対策が万全かどうかを調べるチェックシートや、契約書・誓約書の雛形など、企業の情報システム担当者から経営者まで、個人情報保護法に関わるすべての方を対象に具体的な対策を示す。

【セキュリティ監査WG】

(リーダー：大溝裕則氏/ジェイエムシー)

情報セキュリティ監査制度の運用開始に伴い求められている、業界別、業態別の監査(管理)基準および監査人の質の向上について研究を行なう。

今年度は、8月に地方自治体向け監査(管理)基準を策定しホームページ上で公開している。

その他、日経BP社の電子自治体ポータルでメンバーによるコラムを執筆中である。

http://premium.nikkeibp.co.jp/e-gov/column/2003/column9_3a.shtml

2. 技術部会

(部会長：佐藤友治氏/インターネット総合研究所)

技術部会では、今年度も成果物を作成するワーキンググループと勉強目的のワーキンググループに分かれて活動を行う。その他、予算を得た活動は、プロジェクトとして活動を進める。主なワーキンググループ活動予定は、以下の通り。

【セキュリティポリシーWG】

(リーダー：土屋茂樹氏/NTTデータ)

セキュリティポリシーの必要性は徐々に浸透しつつあるが、具体的に策定する場合、何を決めればよいのか、何を注意しなければならないのかを知っている必要がある。本WGでは、セキュリティポリシー策定のポイントを議論しながら成果を公開していきたい。

過去3年間に作成したポリシーやスタンダードをベースにして、そのような対策を実施する理由となる脅威および脆弱性を導き出し、さらに対策時における残存脅威についても明確にしていく。

【LANセキュリティWG】

(リーダー：関義和氏/ディアイティ)

802.1Xセキュリティ技術を中心に無線LAN、認証スイッチなどLANレベルのセキュリティを普及させるための活動を行う。

無線LANセキュリティの技術を追跡し新たな相互接続実験の企画を検討する認証スイッチ、認証VLANの接続実験の企画を検討する802.1Xのセキュリティ機構を構築するためのガイドラインやガイドブックの検討を行う。

【インターネットVPN-WG】

(リーダー：松島正明氏/新日鉄ソリューションズ)

Internet VPNを活用した、リモートアクセス環境を導入する際に検討すべき項目や、考慮点をまとめガイドラインを作成する。

Internet VPNで使用可能なプロトコルの調査の後、検証手順に基づき実機検証を実施、その結果をもとに企業ユーザー向けのInternet VPNを利用したリモートアクセス環境導入のガイドラインを作成する。

【コンテンツセキュリティWG】

(リーダー：松本直人氏/ネットアーク)

インターネット上に存在する様々なコンテンツに関して、その流通と蓄積の方法は様々である。しかし、その流通・蓄積される過程において、コンテンツ自身が製作者、著作者の意図に反した用いられ方、取得のされ方が行われる場合がある。これに意図しないコンテンツの流通および取得に関して、技術的な立場に立ち、現在どのようなことが可能であるかを把握する調査を行い、最終的にコンテンツセキュリティに関する技術動向レポートを作成したい。

【不正プログラム調査WG】

(リーダー：渡部章氏/アークン)

トロイの木馬、スパイウェア、リモートアクセスツールなど、不正アクセスを目的にしたハッキングツールが増加している。また、ウイルス、ワームも同様に近年では不正アクセスを目的としたものも少なくない。実際の不正アクセス技術ではこれらのツールを組み合わせるケースが多く、不正プログラムとその対策の調査研究を実施し、その成果を普及させる。

【PKI相互運用技術WG】

(リーダー：松本泰氏/セコム)

PKIの相互運用技術の問題を解決することによりPKIのアプリケーションの開発、PKIを使用したSIなどを促進する。

Challenge PKI 2001, Challenge PKI 2002などの成果を元にIETFのRFCを作成する。その他、PKI相互運用実験を検討中。

【技術用語WG】

(リーダー：佐藤慶浩氏/日本ビューレット・バックカード)

ネットワークセキュリティに関する用語の定義はあいまいな場合があり、用語の認識の違いにより、情報に誤解を生む可能性がある。本WGでは、用語の定義と解説を

作成し、また、技術文書作成にあたっての英訳語集も作成することによって、用語による混乱を軽減させる。

2002年度の活動において目標が達成できていない項目を継続して実施し、用語集のWebでの公開を目指す。

【情報セキュリティ標準調査WG】

(リーダー：佐藤慶浩氏/日本ビューレット・バックカード)

技術用語WGにて、各種標準での用語が不統一であることや認定制度と標準の関係があまり解説されていないことに問題意識を持ち、標準等に焦点を置いた調査を目的としたWGである。

調査対象：ISO/IEC15408、17799、ISMS、SSE-CMMなど。前期に作成した標準一覧表を完成し、Webで公開中。後期では、標準や制度の相関を示した分類と年表を作成し公開の予定。

【ハニーポットWG】

(リーダー：園田道夫氏/アイ・ティ・フロンティア)

年度前半は攻撃観測の拠点を構築して、実際に観察し、年度後半には構築方法や観測運営方法、観測結果について報告する。

【データストレージ&セキュリティWG】

(リーダー：内田昌宏氏/ネットマークス)

企業がデータの運用および保存を行う際に指標となるような管理ポリシーの作成を目指す。なお、本WGは、JDSF (Japan Data Storage Forum) 殿と協調して活動する。

【暗号使用ポリシーテンプレート作成WG】

(リーダー：板倉行男氏/アークン)

暗号管理策として暗号使用ポリシーテンプレートの策定に向けた勉強会から、テンプレート作成までを行なう予定。

【電子署名検討WG】

(リーダー：磐城洋介氏/NTTコムウェア)

電子署名法の施行以来、様々な電子署名システムが検討／構築されているが、現状では様々な問題／課題に直面しており方式やビジネスモデルの見直しなど利便性やコスト面におけるマイナスイメージが指摘される。これらの問題をもたらし原因を洗いだし、電子署名に関する世間の認知や正しい理解を促すと共に、申請・決済・稟議・契約などの適用モデル毎に必要なとされる要素の検討及び最終的な実装モデルを「ガイドライン」として公開することで、健全な電子社会の発展に貢献することを目的とする。

●勉強会目的のWG

【IRT 研究 WG】

(リーダー：武智洋氏/横河電機)

IRTに関する日本国内外の情報交換を行い、今後考えるべき問題などについてざっくばらんな議論を行う。NIRTや企業内、業界内IRTなどを始め、国際連携などについても、議論できる「場」を作る。WGでの議論を元に、一般への情報公開として、勉強会や報告会などを行うことも課題としたい。

【セキュア OS とその活用方法研究 WG】

(リーダー：佐藤慶浩氏/日本ヒューレット・パカード)

Trusted OSなどのOSのセキュリティ機能を強化したセキュアOSについての勉強会をするためのWG。

WG参加の初心者と経験者の足並みを揃えるための勉強会を各ベンダーの協力を得て開催する。

合計4回の勉強会を開催し、10月30日に今年度の最終回を開催した。要望があれば、来年度の開催を検討する。

3. マーケティング部会

(部会長：古川勝也氏/マイクロソフト)

JNSA自身の認知度向上と、ネットワークセキュリティに関する普及・啓発活動を行う。

【セキュリティ啓発 WG】

(リーダー：古川勝也氏/マイクロソフト)

経済産業省と共同で行なった全国セキュリティ啓発キャラバンの企画検討を行なうWGである。6月からキャラバンで使用するCD-ROMコンテンツの検討を行ない、10～11月に実施した「全国インターネット安全教室」ではスタッフとして運営に協力した。

【セキュリティスタジアム企画運営 WG】

(リーダー：園田道夫氏/アイ・ティ・フロンティア)

来春予定されている、不正アクセス手法の攻防の一大実験場「セキュリティスタジアム」の企画と運営のためのWGで、セキュリティスタジアムの準備、募集、調達等含めた設営と、ターゲットサーバー構築などを行なう予定。9月には第1回セキュリティスタジアムセミナーを企画し、セミナー内容の企画と運営を日経BP社と協力して行なった。

4. 教育部会

(部会長：佐々木良一氏)

ネットワーク・セキュリティ技術者の育成のために、産学協同プロジェクトを進め、大学や企業で行うべき教育のカリキュラムの検討やユーザー教育の在り方についての調査・検討などを行なう。

【スキルマップ作成 WG】

(リーダー：佐久間敦氏/富士総合研究所)

ネットワークセキュリティ技術者を育成するために、関係するスキルのリストアップと、個々の職種・職務によって必要とされるスキルを対応させ、セキュリティ技術者が必要とするスキルの鳥瞰図を作ることを目的とする。

今年度は、IPAからの委託事業により昨年に引き続きスキルマップを改訂し各項目についてのサンプル問題の作成まで取り組んだ。報告書は2004年にはIPAから公開される予定である。

【ITSS 実証実験評価 WG】

(リーダー：松田剛氏/ヒューコム)

ITSS実証実験の教育効果の測定評価を目的としていて、その成果を今後のセキュリティ技術者の評価基準策定にも利用できることを目指して発足したWG。

「高度IT人材育成システム開発事業」の委託事業として、ケースメソッドによるセキュリティスキルアップ教育を行なった。

5. 西日本支部

(支部長：井上陽一氏/ヒューコム)

西日本で、JNSAでなくては提供できない質の高いサービスを一丸となって提供していく。今年度は、関西方面でのセキュリティ啓発セミナーを中心として活動を行なっていく。

【セミナー運営委員会】

(リーダー：織田和子氏/シマンテック)

4月、8月、12月の大阪セミナーのコンテンツの企画検討と運営を行なった。

4. JNSA 役員一覧

会長 石田 晴久
多摩美術大学教授・東京大学名誉教授

副会長 長尾 多一郎
株式会社ネットマークス 代表取締役社長

副会長 東 貴彦
マイクロソフト株式会社 取締役
経営戦略担当

副会長 大和 敏彦
シスコシステムズ株式会社
CTOアライアンス&テクノロジー本部長

理事(50音順)

TIS株式会社
在賀 良助

株式会社ヒューコム
井上 陽一

株式会社大塚商会
宇佐美 慎治

三菱電機株式会社 情報技術総合研究所
後沢 忍

テクマトリックス株式会社
浦山 清治

岡村 靖

株式会社シマンテック
勝見 勉

セコムトラストネット株式会社
川上 博康

株式会社ネットマークス
亀井 陽一

トレンドマイクロ株式会社
小屋 晋吾

日本ビューレット・パッカーカード株式会社
佐藤 慶浩

株式会社ディアイティ
下村 正洋

新日鉄ソリューションズ株式会社
杉田 寛治

ELNISテクノロジーズ株式会社
鈴木 伸秀

エントラストジャパン株式会社
鈴木 優一

横河電機株式会社
武智 洋

日本ネットワークアソシエイツ株式会社
田中 辰夫

株式会社IDG ジャパン
玉井 節朗

NTTアドバンステクノロジー株式会社
辻 久雄

株式会社NTTデータ
中村 逸一

システムニーズ株式会社
中山 恵介

株式会社ラック
西本 逸郎

大日本印刷株式会社
野久保 秀紀

東芝ソリューション株式会社
坂内 明

株式会社フォーバル クリエーティブ
早水 潔

マイクロソフト株式会社
古川 勝也

NTTコミュニケーションズ株式会社
松尾 直樹

RSAセキュリティ株式会社
山野 修

古河電気工業株式会社
吉澤 昭男

グローバルセキュリティエキスパート株式会社
若井 順一

東京海上火災保険株式会社
綿引 宏行

監事

清友監査法人 公認会計士
土井 充

顧問

東京大学 教授
今井 秀樹

新東京法律事務所 弁護士
北沢 義博

東京電機大学 教授
佐々木 良一

慶応義塾大学 教授
武藤 佳恭

早稲田大学 客員教授
前川 徹

早稲田大学 教授
村岡 洋一

奈良先端科学技術大学院大学 教授
山口 英

東京大学 教授
吉田 眞

事務局長

株式会社ディアイティ
下村 正洋

5. 会員企業一覧

(2003年11月26日現在 178社 50音順)

【あ】

(株)アークン
RSAセキュリティ(株)
(株)アイセス
(株)ITサービス
(株)アイ・ティ・フロンティア
(株)IDG ジャパン
(株)アイネス
アイネット・システムズ(株) **New**
(株)アクセンス・テクノロジー
朝日監査法人
アマノ(株)
(株)網屋
アライドテレシス(株)
(株)アルゴ21
(株)アルテミス
(株)アンラボ
(株)イーツ
イーディーコントライブ(株) **New**
伊藤忠テクノサイエンス(株)
学校法人 岩崎学園
(有)インターネット応用技術研究所
インターネットセキュリティシステムズ(株)
(株)インターネット総合研究所
インテック・ウェブ・アンド・ゲノム・インフォマティクス(株)
(株)インテリジェントウェイブ
インフォコム(株)
(株)インフォセック
(株)インプレス
ウッドランド(株)
AT & T グローバル・サービス(株)
(株)栄光
(株)エス・アイ・ディ・シー **New**
(株)エス・エス・アイ・ジェイ
SSH コミュニケーションズ・セキュリティ(株)
(株)エス・シー・ラボ
NRI データサービス(株)
NECソフト(株)
NEC ネクサソリューションズ(株)
NTT アドバンステクノロジー(株)
NTT コミュニケーションズ(株)
エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
(株)NTT データ
(株)エネルギー・コミュニケーションズ
エムオーテックス(株)
エリアビージャパン(株)
ELNIS テクノロジーズ(株)
エントラストジャパン(株)
(株)大塚商会
オムロンフィールドエンジニアリング(株)

【か】

キャノンシステムソリューションズ(株)
キャノン・スーパーコンピューティングS.I.(株)
京セラコミュニケーションシステム(株) **New**
(株)ギガプライズ
(株)クインランド
クオリティ(株)
(株)グローバルエース
グローバルセキュリティエキスパート(株)
クロス・ヘッド(株)
(株)コシダテック
(株)コネクタス **New**
コベルコシステム(株)
コンピュータ・アソシエイツ(株)

【さ】

サイバーソリューション(株)
サン・マイクロシステムズ(株)
(株)シー・エス・イー
シーティーシーエスピー(株)
(株)シーフォーテクノロジー
(株)ジェイエムシー
ジェイズ・コミュニケーション(株)
(株)CRCソリューションズ
シスコシステムズ(株)
システムニーズ(株)
(株)シマンテック
シャープシステムプロダクト(株)
Japan Cyber Security Institute
(株)翔泳社
(株)情報数理研究所
新日鉄ソリューションズ(株)
図研ネットウェイブ(株)
(株)ステラクラフト **New**
ストーンソフト・ジャパン(株)
住商エレクトロニクス(株)
住生コンピューターサービス(株)
セイコープレジジョン(株)
セキュアコンピューティングジャパン(株)
(株)セキュアソフト
セコム(株)
セコムトラストネット(株)
(株)セゾン情報システムズ
(株)セラク
セントラル・コンピュータ・サービス(株)
ソニー(株)
ソフトバンクBB(株)
ソラン(株)
(株)ソリトンシステムズ
(株)損保ジャパン・リスクマネジメント

【た】

大興電子通信(株)
大日本印刷(株)
ダイヤモンドコンピューターサービス(株)
中央青山監査法人
(株)デアアイティ
TIS(株)
(株)TBCソリューションズ
テクマトリックス(株)
デジタルアーツ(株) **New**
デジボックス(株)
学校法人電子学園 日本電子専門学校 **New**
(株)電通国際情報サービス
監査法人トーマツ
東京海上火災保険(株)
東芝ソリューション(株)
東芝情報システム(株)
(株)東陽テクニカ
凸版印刷(株)
トップレイヤーネットワークスジャパン(株)
トリップワイヤ・ジャパン(株)
トレンドマイクロ(株)

【な】

(株)ニコンシステム
西日本電信電話(株)
日本アイ・ピー・エム(株) **New**
日本アイ・ピー・エム システムズエンジニアリング(株)
日本エフ・セキュア(株)
日本オラクル(株) **New**
(株)日本高信頼システム研究所
日本コムシス(株)
(株)日本システムディベロップメント
日本電気エンジニアリング(株)
日本電気システム建設(株)
日本電信電話(株) 情報流通プラットフォーム研究所
日本ネットワークアソシエイツ(株)
日本ビジネスコンピューター(株)
日本ヒューレット・パッカード(株)
ネクストコム(株)
(株)ネットアーク
(株)ネット・タイム
(株)ネットマークス
(株)ネットワークセキュリティテクノロジージャパン
ネットワンシステムズ(株)
ノベル(株)

【は】

(株)ハイエレコン
東日本電信電話(株)

(株)日立システムアンドサービス
(株)日立製作所
日立ソフトウェアエンジニアリング(株)
(株)ヒューコム
(株)ビー・エス・ピー
(株)PFU
ファルコンシステムコンサルティング(株)
(株)フォーバル クリエーティブ
富士ゼロックス(株)
富士ゼロックス情報システム(株)
(株)富士総合研究所
富士通(株)
(株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ
富士通エフ・アイ・ピー(株)
(株)富士通ビジネスシステム
(株)フューチャーイン
(株)プラーナ
(株)プライセン
古河電気工業(株)
(株)プロティビティ
ボーダフォン(株)

【ま】

マイクロソフト(株)
松下電工(株)
丸文(株)
(株)三菱総合研究所
三菱電機(株)情報技術総合研究所
三菱電機情報ネットワーク(株)
三菱電線工業(株)
(株)メトロ

【や】

ユーディテック・ジャパン(株)
横河電機(株)

【ら】

(株)ラック
レインボー・テクノロジーズ(株)

【わ】

ワイ・エー・ピー・ホールディングス(株)

【特別会員】

社団法人日本インターネットプロバイダー協会
特定非営利法人アイタック
ジャパン データ ストレージ フォーラム

6. JNSA 年間活動 (2003 年度)

4月	4月3日	第1回政策部会
	4月18日	第1回幹事会
	4月23日	理事会 (九段会館)
	4月24日	第1回西日本支部主催セキュリティセミナー
5月	5月8日	技術部会
	5月21日	定期総会 (スクワール麹町)
	5月21日	臨時理事会 (スクワール麹町)
	5月22-24日	白浜シンポジウム後援
	5月17日	第2回政策部会
	5月28日	第2回幹事会
6月	6月2-3日	RSA Conference 2003 後援
	6月2-3日	NSF2003 spring 開催(東京国際フォーラム)
	6月9日	第1回西日本支部会合
	6月13日	セキュリティ監査WGサブ合宿 (晴海グランドホテル)
	6月25日	第1回教育部会
7月	7月2-4日	NetWorld+Interop 2003 Tokyo 後援
	7月9日	第3回幹事会
	7月16日	3回政策部会
	7月16-18日	Wireless Japan 2003 後援
8月	8月20日	第2回西日本支部主催セキュリティセミナー
	8月26-27日	情報セキュリティシンポジウム
	8月28日	第1回技術部会リーダー会
	8月28日	第4回政策部会
	8月28日	第4回幹事会
9月	9月17-20日	WPC EXPO 2003 主催者企画「何でも相談コーナー」後援
	9月10日	セキュリティスタジアムセミナー (工学院)
	9月24-25日	電子署名・認証フォーラム後援
10月	10月2-4日	ネットワーク・セキュリティワークショップ in 越後湯沢協力
	10月9日	第5回幹事会
	10月16日	第2回技術部会リーダー会
	10月17-18日	スキルマップ作成WG合宿 (マホロバマイズ三浦)
	10月22-24日	NSF2003 開催 (東京ビッグサイト)
	10月29日	第5回政策部会/全国情報セキュリティキャラバン実施
11月	11月6-7日	Pacsec.jp 後援
	11月12-14日	まちと人のセキュリティシンポジウム協賛
	11月19日	第3回技術部会リーダー会
	11月26日	第6回幹事会
	11月26日	日・韓セキュリティForum、商談会/全国情報セキュリティキャラバン実施
12月	12月3日	Internet Week 2003 参加
	12月5日	第3回西日本支部主催セキュリティセミナー
	12月9日	第6回政策部会
	12月12-13日	セキュリティ標準調査WG合宿 (初島)
1月	1月15日	第7回幹事会
	1月21日	IPAX Winter 2004 出展 (東京国際フォーラム)
	1月27日	新年賀詞交歓会 (東京グランドホテル)
	1月29-30日	Developers Summit 2004 後援
	1月29-30日	ジェトロ国際テクノビジネスフォーラム2004 後援
2月	2月4-6日	NET&COM 2004 後援
	2月25-27日	活力自治体フェア04 後援

★JNSA 活動スケジュールは、<http://www.jnsa.org/active6.html>に掲載しています。

★JNSA 部会、WGの会合議事録は会員情報のページは、<http://www.jnsa.org/member/member1.html>に掲載しています。(JNSA 会員限定です)

7. JNSAについて

■会員の特典

1. 各種部会、ワーキンググループ・勉強会への参加
2. セキュリティセミナーへの会員料金での参加および主催カンファレンスへの招待
3. 発行書籍・冊子の配布
4. JNSA会報の配布（年3回予定）
5. メーリングリスト及びWebでの情報提供
6. 活動成果の配布
7. イベント出展の際のパンフレット配付
8. 人的ネットワーク拡大の機会提供
9. 調査研究プロジェクトへの参画

入会方法

Webの入会申込フォームにてWebからお申し込み、または、書面の入会申込書をFAX・郵送にてお送り下さい。折り返し事務局より入会に関する御連絡をいたします。

8. お問い合わせ

特定非営利活動法人

日本ネットワークセキュリティ協会 事務局

〒136-0075 東京都江東区新砂1-6-35

T.T.ランディック東陽町ビル

TEL： 03-5633-6061

FAX： 03-5633-6062

E-Mail： sec@jnsa.org

URL： <http://www.jnsa.org/>

西日本支部

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満2-3-14

西宝西天満ビル4F（株）ヒューコム内

TEL： 06-6362-2666